

事業所実施による成果と課題等

(令和6年度 こぶし事業所)

	課 題	今年度の取組
1	福祉施設従業員としての自覚と組織人としての意識を向上させ、利用者1人1人に合ったサービスの向上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設の従業員として求められている虐待防止・人権擁護の意識の向上を目指し、外部研修等に積極的に参加し、その結果を内部研修により職場に還元した。引き続き7年度の課題とする。 ・評価制度の個人面談を活用し、事業所の方針を徹底させることと併せ、利用者個々に合った指導の充実を図ってきた。引き続き7年度の課題とする。
2	事業所の安定的な運営を進める	<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業受注増や国の処遇改善加算を含めて、従業員の給与改善に務めた。 ・施設の移転建替えに伴う借入金等も安定的に返還することができている。
3	研修の強化について	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者施設で働く従業員としての自覚を高めるため、臨時職員も研修対象にし事業所が指定した研修に参加することができた。 ・外部研修への参加者の報告を内部研修に生かすことができたが、その充実にはまだ課題が残った。 ・将来幹部になる従業員を他施設に研修派遣をし、視野を広めることができた。
4	中・長期計画の推進について	<ul style="list-style-type: none"> ・中期的目標として、第三者評価者の指導に基づき、「勤務評価制度」を全従業員に導入し、それに基づく賃金体系、人事異動等を実施して、事業所の方針の徹底と意識の向上を図っている。 ・利用者の高齢化を視野に、長期的には多機能B型の併設を目指している。